

## 【選抜全般】

Q1

長期欠席者などの特別入学者選抜制度は、どのように実施するのですか。これまでと大きく変わるのですか。

A1

前期選抜の枠組の中に組み入れますが、基本的に、これまでと同様に、長期欠席者や成人などの出願資格ごとに、指定した高校で募集人数枠を設定して選抜を行います。

Q2

入学者選抜の日程はこれまでと変わるのですか。

A2

願書受付期間や検査等の実施日、合格発表日はこれまでとほぼ同じ日程の予定です。前期選抜は2月中旬、中期選抜は3月上旬、後期選抜は3月下旬に行います。

Q3

受検会場はどこになりますか。

A3

基本的に、志願した高校（中期選抜では第1志望第1順位とした高校）が受検会場となります。合格発表も受検した高校で行います。

Q4

前期選抜・中期選抜・後期選抜のそれぞれに入学考査料が必要ですか。

A4

一回の受検（願書提出）ごとに必要となります。  
全日制 2,200 円、定時制 900 円です。

Q5

学力検査の得点の開示は行われますか。

A5

前期選抜・中期選抜について、合格発表日以降、受検した高校において学力検査の各教科別得点及び合計点を開示します。ただし、開示請求ができるのは、原則として受検者本人です。詳しくは「選抜要項」でお示しします。

Q6

普通科にはどのようなコースができますか。

A6

各高校で異なりますので、「公立高等学校スクールガイド2013」などの資料や各高校の「学校案内」・ホームページなどで確認いただくか、各高校にお問い合わせください。  
なお、各高校の学校説明会の一覧は別表をご覧ください。

Q7

普通科において、自分が希望したコースに必ず決まるのですか。

A7

コース決定については、できるだけ希望が叶えられるよう各高校で適切に対応されますが、一つのコースに生徒の希望が極端に集中するなどの場合は、必ずしも希望するコースに決まるとは限りません。各高校で異なりますので、資料等で確認いただくか、各高校にお問い合わせください。

Q8

他府県に住んでいるのですが、京都府の公立高校を受検することはできますか。

A8

全日制課程においては、次の場合で、事前に必要な手続き（特別事情具申）を行っていただければ、前期選抜・中期選抜・後期選抜のいずれも受検できます。詳しくは「選抜要項」でお示しします。

- ①保護者の方が入学日までに京都府内に転居する場合
- ②隣接府県にお住まいで交通事情等によりその府県の高校に通学することが著しく困難な場合
- ③他府県の公立高校にない学科を志願する場合

Q9

過年度の中学校卒業生は受検できますか。

A9

できます。